

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項
12	1 表面仕上げ	見え掛り面の表面仕上げ程度は、12.14による。(12.14)	14	1 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	(14.2.1) (表14.2.1)	16	① 防火戸の指定	※建具表による ・製作する ・適用する	17	17 軽量シャッター	開閉機能 ※電動式(手動併用) ・手動式 電動式シャッターの安全装置 ※障害物感知装置 耐風圧強度 N/m ² 製造所及び製品
	2 木材の品質	木材の含水率 ※A種 ・B種 造作材の品質 ※A種 ・B種 合板、集成材(接着剤を含む)のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。		② 鉄鋼の亜鉛めっき	② 建具見本 3 防犯建物部品		・製作しない ・適用しない	18 オーバーヘッドドア		種類 ・スチールタイプ ・アルミタイプ ・ファイバーグラスタイプ 開閉方法 ※バランス式 ・チェーン式 収納方式 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形 耐風圧強度(Pa) (JIS A4715による強さの区分) ・50・75・100・125 製造所及び製品	
	3 樹種	4節から7節までによる。(12.2.1) (12.4.1) ~ (12.7.2)		③ 軽量鉄骨天井下地	④ アルミニウム製建具		外部に面するアルミニウム建具の性能値等級等 種類 ・A種 ※B種 ・C種 枠の見込み寸法 ※70mm ・100mm 耐風圧性等級 ・S-4 ※S-5 ・S-6 その他の性能 気密性による等級 ※A-3 ・A-4 水密性による等級 ※W-4 ・W-5 遮音性による等級 ※T-1 ・T-2 ・T-3 ・T-4 断熱性による等級 ・H-2 ・H-3 ・H-4 建具の性能及び構造はサッシ(JIS A4706)による。 表面処理の種類 (14.2.1) 外部に面する建具 種類 ・BB-1種 ※BB-2種 色 ※標準色(ステンカラー) ・特注色 屋内の建具 種類 ・BC-1種 ※BC-2種 色 ※標準色(ステンカラー) ・特注色	19 ガラス		ガラスの種類は建具表による。 製造所及び製品	
	4 集成材等	品名 見付け面の品質 化粧薄板・芯材の樹種 ・造作用集成材 ※1等 ・2等 ・化粧はの造作用集成材 ※1等 ・2等 ・造作用単板積層材 ※天然木化粧加工 ・塗装加工 ・加工なし		④ 軽量鉄骨壁下地	⑤ 網戸		製造所及び製品 防虫網 (16.2.3) 表面処理 ※取付ける建具と同一とする。 網の種類 ○ステンレス製 ※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 型式 ※外部可動式 ・固定式 製造所及び製品	20 ガラス窓材		建具の種類 材種 アルミニウム製 ※シーリング()種 ・ガスケット(JIS A 5756) 鋼製、鋼製軽量 ※シーリング()種 ステンレス製 ※シーリング()種 木製 ※シーリング()種 ・押縁	
	5 防雨・防蟻処理	木材への防雨・防蟻処理 ・行わない ・行う ・工場における薬剤の加圧注入による防雨・防蟻処理 適用部位 保存処理性能区分 ・K2 ・K3 ・K4 ・薬剤の塗布等による防雨・防蟻処理 処理の方法 適用部位 ※標準仕様書12.3.1(1)(2)(3)による		⑤ 金属成形板張り	⑥ 網製建具		建具の性能及び構造はドアセット(JIS A4702)による。 簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能 外部に面する建具 耐風圧性 鋼板の厚さ ※(表16.4.2)による。 鋼板の種類 ・溶融亜鉛めっき鋼板 ・溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 製造所及び製品	21 ガラス用フィルム		名 称 張り面 性能 ※ガラス飛散防止フィルム ※内張り ・外張り 飛散防止率 D1	
	6 防虫処理	※日本農林規格の広葉樹製材の保存処理K1(ラワン材の場合)		6 アルミニウム製柱木	⑦ 標準型鋼製建具		建具の有効内寸法は、表16.4.5による。 製造所及び製品	22 ガラスブロック積み		品質 JIS A5759による。 製造所及び製品	
	7 床板張り	フローリング及び縁甲板張り床 下張り用床板 ※無し ・有り(合板張り) 床板 ※フローリング(19.5.3)による ・縁甲板(※捨) 畳敷き 畳下床板 ※有り(※合板張り) ・無し		⑦ 下地処理	⑧ 標準型鋼製軽量建具		建具の性能及び構造はドアセット(JIS A4702)による。 簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能 鋼板の厚さ ※(表16.5.1)による。 扉の心材 ※ベーパーコア ・水酸化アルミ無機シートコア 製造所及び製品				
13	1 長尺金属板葺	(13.2.2~3) (表13.2.1)	15	① 防火材料	※原内の壁及び天井の仕上げ材は、表示された防火性能材料又は建築基準法に基づく認定表示のあるものとする。	18	⑧ 網製建具	建具の有効内寸法は、表16.4.5による。 製造所及び製品	20	20 ガラス窓材	建具の種類 材種 アルミニウム製 ※シーリング()種 ・ガスケット(JIS A 5756) 鋼製、鋼製軽量 ※シーリング()種 ステンレス製 ※シーリング()種 木製 ※シーリング()種 ・押縁
	② 折板葺	(13.3.2~3) (表13.2.1)		② 下地	ラス系下地 ・通気工法(・二層下地 ・単層下地) ・直張り工法(・ラスモルタル下地 ・ラスシートモルタル下地) せつこうボード下地 ・せつこうボード ・せつこうラスボード ・木質系セメント板 取扱い目地材 ・使用する ・使用しない 目地材の形状		⑨ 標準型鋼製軽量建具	建具の有効内寸法は、表16.4.5による。 製造所及び製品		21 ガラス用フィルム	名 称 張り面 性能 ※ガラス飛散防止フィルム ※内張り ・外張り 飛散防止率 D1
13	2 折板葺	(13.3.2~3) (表13.2.1)	15	③ モルタル塗り材料	種類 ・石膏系 ・セメント系 製造所及び製品	19	⑨ 網製建具	建具の有効内寸法は、表16.4.5による。 製造所及び製品	21	21 ガラス用フィルム	名 称 張り面 性能 ※ガラス飛散防止フィルム ※内張り ・外張り 飛散防止率 D1
	3 粘土瓦葺	瓦の種類(産地) 大きさ 棟瓦の工法 製造所及び製品		④ 床コンクリートの直均し仕上げ	適用範囲 ・図示による		⑩ 標準型鋼製軽量建具	建具の有効内寸法は、表16.4.5による。 製造所及び製品		22 ガラスブロック積み	ガラスブロックの厚び寸法 厚さ 表面形状 壁用金属枠及び補強材 ※図示による 化粧目地モルタルの色 シーリング材
13	4 とい	材種 ・配管用鋼管(SGP) ※硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ・とい受金物 ※ステンレス製 ・鋼板製(亜鉛めっき) 鋼管製といの防露 ※(表13.5.3~4)による ・無 防露材のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 掃除口 ※有(施工箇所:) ・無 製造所及び製品	15	⑤ セルフレパリング材塗り	種類 ・石膏系 ・セメント系 製造所及び製品	20	⑩ 標準型鋼製軽量建具	建具の有効内寸法は、表16.4.5による。 製造所及び製品	22	22 ガラスブロック積み	ガラスブロックの厚び寸法 厚さ 表面形状 壁用金属枠及び補強材 ※図示による 化粧目地モルタルの色 シーリング材
	5 ルーフドレン	材種 ※鋼製 製造所及び製品		⑥ 仕上塗材仕上げ	種類 種類(呼び名) 仕上げ形状 工法 ・外装薄塗材 E ・砂壁状・着色骨材砂壁状 ※吹付け ・内装薄塗材 E ・砂壁状ジュラク ・ローラー ・可とう形外装薄塗材 E ・砂壁状・砂肌状 ・さざ波状 ・外装薄塗材 S ・砂壁状 ・内装薄塗材 W ・京壁状ジュラク ・複層塗材 E 形状 ・砂肌状 耐水性 耐腐性 ○1種 ・2種 ・3種 上塗材 溶媒 ※水系 ・弱溶剤系 ・溶剤系 樹脂 ・アクリル系 ・シリカ系 ・ポリウレタン系 ○フッ素系 ・アクリルシリコン系 外観 ※つやあり ・つやなし ・メタリック		⑪ ステンレス製建具	鋼板の厚さ ※(表16.6.1)による。 表面仕上 ※H仕上げ ・鏡面仕上げ 曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ 製造所及び製品		23 鋼製建具	建具の性能及び構造はドアセット(JIS A4702)による。 簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能 鋼板の厚さ ※(表16.5.1)による。 扉の心材 ※ベーパーコア ・水酸化アルミ無機シートコア 製造所及び製品
13	5 ルーフドレン	材種 ※鋼製 製造所及び製品	15	⑦ 下地処理	仕上模様、色及び艶は見本帳又は見本塗り板を監督職員に提出して承諾を受ける。 防火認定 ※内部用は、防火認定品(基材同等)とする。 内装仕上に用いる塗材のホルムアルデヒド放散量は、F☆☆☆☆とする。 製造所及び製品 複層仕上塗材(防水型複層塗材E)：超耐久・低汚染型水性弾性フッ素樹脂塗膜 エスケー化研「レナフレンD(上塗材：弾性スーパーセラタイトF(フッ素系))」同等品 ALCパネルの内壁目地の形状 ※V型目地付き ALCパネル面の穴け、穴等を、ALCパネルの製造所の指定する補修モルタルで平滑にする。	20	⑪ ステンレス製建具	鋼板の厚さ ※(表16.6.1)による。 表面仕上 ※H仕上げ ・鏡面仕上げ 曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ 製造所及び製品	23	23 鋼製建具	建具の性能及び構造はドアセット(JIS A4702)による。 簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能 鋼板の厚さ ※(表16.5.1)による。 扉の心材 ※ベーパーコア ・水酸化アルミ無機シートコア 製造所及び製品
	6 マスチック塗材塗り	種類 ※A種 ・B種 マスチック塗材は、製造所において調合されたものとする。		⑧ 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品		24 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品			
13	7 ロックウール吹付け(耐火被覆を除く)	ホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 仕上げ吹付け厚さ	15	⑨ マスチック塗材塗り	マスチック塗材は、製造所において調合されたものとする。	20	⑫ 木製建具	建具材の加工、組立て時の含水率 ※A種 ・B種 化粧板、集成材等(接着剤を含む)のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 製造所及び製品	24	24 鋼製建具	建具の性能及び構造はドアセット(JIS A4702)による。 簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能 鋼板の厚さ ※(表16.5.1)による。 扉の心材 ※ベーパーコア ・水酸化アルミ無機シートコア 製造所及び製品
	8 セッコウプaster塗り	(15.8.2)		⑩ 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品		25 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品			
13	9 セッコウプaster塗り	(15.8.2)	15	⑪ ドロマイトプaster塗り	(15.9.1~5)	20	⑬ 建具用金物	建具金物の材種及び形状は、建具表による。 又、見本品を監督職員に提出し承諾を受ける。 マスターキー(※グランドマスター ※サブマスター)※製作する ・製作しない(16.8.4) その他の鍵 ※各室3本1組 鍵筒 ※鍵の個数に相応した鋼製製品とする 製造所及び製品	25	25 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品
	10 セッコウプaster塗り	(15.9.1~5)		⑪ 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品		26 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品			
13	11 しっくい塗り	(15.10.1~5)	15	⑫ こまい壁塗り	(15.11.1~7)	20	⑭ 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品	26	26 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品
	12 こまい壁塗り	(15.11.1~7)		⑫ こまい壁塗り	(15.11.1~7)		⑭ 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品			
13	13 ロックウール吹付け(耐火被覆を除く)	ホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 仕上げ吹付け厚さ	15	⑬ ロックウール吹付け(耐火被覆を除く)	ホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 仕上げ吹付け厚さ	20	⑮ 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品	27	27 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品
	14 セッコウプaster塗り	(15.12.1~4)		⑬ ロックウール吹付け(耐火被覆を除く)	ホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 仕上げ吹付け厚さ		⑮ 自動ドア開閉装置	開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ出入口引き戸 センサーの種類 ・光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・赤外線センサー ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用車用スイッチ ・ループコイル 製造所及び製品			

国東サテライトセンター整備事業(設計・プラント工事)

APPROVED	SCALE	ORDER	DRAWING NAME
鈴木	1	K60940	特記仕様書-3
	-	CUSTOMER	
		宇佐・高田・国東広域事務組合 殿	
CHECK	DRAWN BY	MODEL	DWG. No.
奥村	安立		RJA3-W0261-

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項
17	カーテンウォール工事	1 メタルカーテンウォール 設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS14による。(17.22) カーテンウォール材料の種類 ※アルミニウム製 ※16.2.3のアルミニウム製建具の材料による。 ・ステンレス製 ・鋼製 ・方立方式 ・バックマリオン方式 ・パネル方式 ・スバンドレル方式 カーテンウォールの方式 ・マリオン方式 (・マリオン ・バックマリオン ・無目通し ・柱・梁カバー ・スバンドレル) ・パネル方式 (・パネル ・パネル組み合わせ) シーリング材及びガラス取り付け材料 (17.22) (9.72) ※シーリング材の種類は(表9.7.1)による。 構造用ガasket ・適用しない ・適用する (17.22) 断熱材 ・適用しない ・適用する (17.22) アルミニウムの表面処理 (17.23) (表14.2.1) 種別 ・AC-1種 ・AC-2種 ・BB-1種 ・BB-2種 着色 ※標準色() ・特注色 耐風圧性能 (17.1.3) 性能 ※建築基準法施工令第87条及び建設省告示第109号に定められた風圧力に対して安全であること。 風圧力は8章【ALCパネル】性能(風圧力)による。 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向(KH) ※1.0 ・ 垂直方向(Kv) ※0.5 ・ 層間変位量 鉄骨造 ※±(1/100)xh以上 (h=支点間距離) 鉄筋コンクリート造 ※±(1/200)xh以上 鉄骨鉄筋コンクリート造 ※±(1/200)xh以上 水密性 性能グレード ※1・2・3・4・5 (監理指針表17.1.3) (17.1.3) 気密性 性能グレード ・1 ※2・3 (監理指針表17.1.4) (17.1.3) 耐火性能 ・適用する(時間) ・適用しない 主要部材のたわみ 支点間距離(h) たわみ量 ※4m以下 ※±(1/150)xh かつ絶対量20mm以下 ・4mを超える ガラスの取り付け ※図示 ・メーカー標準 (17.2.6) 製品は性能等を証明する計算書及び試験成績書等の資料を監理職員に提出し承諾をうける。 製造所及び製品	18	塗装工事	① 一般事項 塗装業者は日本塗装工業会の会員である業者とし、JIS表示許可工場製品とする。但し、少量の場合は、監理職員の承認を受けてこれ以外とすることができる。仕上の色合いは、見本帳又は見本塗りを監理職員に提出し承諾を受ける。特記なき限り屋内で使用される塗料のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 ※図示された防火性能が必要な部分に使用される塗料仕上げは防火材料とする。(18.1.3)	19	内装工事	① 一般事項 各内装仕上については、色合い、柄等又は見本塗りを提出し、監理職員の承認を受ける。図示された防火性能が必要な室に使用される材料は、認定表示のあるものとする。使用材料(接着剤を含む)のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。(19.22~3)	9	フローリング張り(体育館等の床を除く)	① 一般事項 ※建築基準法施工令第87条及び建設省告示第109号に定められた風圧力に対して安全であること。 風圧力は8章【ALCパネル】性能(風圧力)による。 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向(KH) ※1.0 ・ 垂直方向(Kv) ※0.5 ・ 層間変位量 鉄骨造 ※±(1/100)xh以上 (h=支点間距離) 鉄筋コンクリート造 ※±(1/200)xh以上 鉄骨鉄筋コンクリート造 ※±(1/200)xh以上 水密性 性能グレード ※1・2・3・4・5 (監理指針表17.1.3) (17.1.3) 気密性 性能グレード ・1 ※2・3 (監理指針表17.1.4) (17.1.3) 耐火性能 ・適用する(時間) ・適用しない 主要部材のたわみ 支点間距離(h) たわみ量 ※4m以下 ※±(1/150)xh かつ絶対量20mm以下 ・4mを超える ガラスの取り付け ※図示 ・メーカー標準 (17.2.6) 製品は性能等を証明する計算書及び試験成績書等の資料を監理職員に提出し承諾をうける。 製造所及び製品
		2 PCカーテンウォール 設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS14による。(17.3.2) コンクリートの種類及び品質 ※(17.3.2)による ・下記による(但し下記以外は(17.3.2)による) コンクリートの種類 設計基準強度(N/mm ²) スランプ(cm) ※軽量コンクリート1種 ※30 ※12以下 鉄筋 ※SD295 シーリング材及びガラス取り付け材料 (17.3.2) (9.72) ※シーリング材の種類は(表9.7.1)による。 耐風圧性能 (17.1.3) 性能 ※建築基準法施工令第87条及び建設省告示第109号に定められた風圧力に対して安全であること。 風圧力は8章【ALCパネル】性能(風圧力)による。 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向(KH) ※1.0 ・ 垂直方向(Kv) ※0.5 ・ 層間変位量 鉄骨造 ※±(1/100)xh以上 鉄筋コンクリート造 ※±(1/200)xh以上 鉄骨鉄筋コンクリート造 ※±(1/200)xh以上 取付用金物の表面処理 ※表14.2.2(屋外C種、屋内E種(ボルト類F種))による他、(17.3.2)カーテンウォール製作所の仕様による。 耐火性能 ・適用する(時間) ・適用しない 断熱材 ・適用する ・適用しない 表面仕上げ ※図示による (17.3.3) 構造ガasketを用いる場合のアンカー端の寸法及び許容差(mm) ・図示 (17.3.6) ガラスの取り付け寸法(mm) ※図示による (17.3.6) 製品は性能等を証明する計算書及び試験成績書等の資料を監理職員に提出し承諾をうける。 製造所及び製品			② 防火材料 3 木部の素地こしらえ (表18.2.1) 4 鉄鋼面の素地こしらえ (表18.2.2) 5 亜鉛めっき鋼面の素地こしらえ (表18.2.3) 6 モルタル面・プラスチックの素地こしらえ (表18.2.4) 7 コンクリート面・ALCパネル面・押出成形セメント板面の素地こしらえ (表18.2.6) (表18.2.6) (押出成形セメント板面、耐火性塗料塗り(DPI)の場合は、18.2.6(2)による。) 8 石膏ボード・その他ボード面の素地こしらえ (表18.2.7) 9 錆止め塗料塗り (表18.3.1) [塗料の種類] ○鉄鋼面 SOP(屋外、屋内) ※A種 JIS K 5674 DP(耐候性塗料) 1回目C種 JIS K 5552、 2・3回目D種 JIS K 5551 EP-G(屋内) ※B種 JIS K 5674, JASS 18 M-111 (表18.3.2) DIP(耐候性塗料) (屋外、屋内) ※A種 JPMMS 28 (表18.3.2) DP(耐候性塗料) (屋外、屋内) ※C種 JASS 18 M-109 EP-G(屋内) ※C種 JASS 18 M-111 [錆止め塗料塗りの種別] ○鉄鋼面見え掛り部分 SOP及びEP-G ※A種 (表18.3.3) 見え隠れ部分 SOP及びEP-G ※B種 (表18.3.4) DIP(耐候性塗料)は、表18.3.4による。 ○亜鉛めっき鋼面 SOP及びEP-G ※B種 (表18.3.5) 鋼製建具等 ※A種 DP(耐候性塗料)は、表18.3.6による。(表18.3.6) ただし、B種に用いる錆止め塗料はJASS 18 M-109、(18.3.3(3)) DP(耐候性塗料)の場合はJASS 18 M-111 (表18.3.2) ⑩ 合成樹脂接着剤ベント塗り(SOP) (表18.4~18.4.4) 屋内外使用のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 塗りの種別 ・木部(屋外) ※A種 ・B種 (表18.4.1) ・木部(屋内) ・A種 ※B種 (表18.4.2) ○鉄鋼面 ・A種 ※B種 (表18.4.3) ○亜鉛めっき鋼面 ※(表18.4.3)による。(表18.4.4) 11 クリヤラッカー塗り (CL) (表18.5.1) 12 アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) (表18.6.1) ⑬ 耐候性塗料塗り(DPI) (表18.7) 塗りの種別 ○鉄鋼面 ※(表18.7.1)による。上塗り塗料の等級 3級 (18.7.2) ○亜鉛めっき鋼面 ※(表18.7.2)による。上塗り塗料の等級 3級 (18.7.3) ・コンクリート面及び押出成形セメント板面 (表18.7.3) (18.7.4) ・A種(1級(ふっ素)) ・B種(2級(シリコン)) ・C種(3級(ポリウレタン)) 14 つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP) (表18.8.1) (18.8.2) 塗りの種別 ・コンクリート面、モルタル面、石膏プラスター面、石膏ボード面、その他ボード面等 ・A種 ※B種 (表18.8.1) (18.8.2) ・屋内木部面 ※(表18.8.2)による。(18.8.3) ・屋内鉄鋼面 ・A種 ※B種 (表18.8.3) (18.8.4) ・屋内亜鉛めっき鋼面 ※(表18.8.4)による。(18.8.5) 15 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) (表18.9.1) (18.9.2) 塗りの種別 ・A種 ※B種 16 ウレタン樹脂ワニス塗り(UC) (表18.10.1) (18.10.2) 種類 ※1液形 ・2液形 塗りの種別 ・A種 ※B種 17 スティン塗り (表18.11.1) (18.11.2) 塗りの種別 ※ビグメントスティン塗りは、表18.11.1による。 ・オイルスティン塗り 18 木材保護塗料塗り(WP) (表18.12.1) (18.12.2) 塗りの種別 ・A種 ※B種 ⑭ 防塵塗装 製造所及び製品 防塵塗装: ABC商会:「カラトップ」 同等品 ⑮ 屋内鉄鋼面見え掛り部塗装 見え掛り部の塗装 SOP塗装とする。 ⑯ 屋外鉄鋼面見え掛り部塗装 溶融亜鉛めっき仕上とする。			① 一般事項 各内装仕上については、色合い、柄等又は見本塗りを提出し、監理職員の承認を受ける。図示された防火性能が必要な室に使用される材料は、認定表示のあるものとする。使用材料(接着剤を含む)のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。(19.22~3)			② ビニル床シート張り (19.22~3) 種別 色柄 厚さ(mm) 備考 ・単層ビニル床シート(TS) ・無地 ※2.0 ※複層ビニル床シート(FS) ・マーブル柄 ・発泡複層ビニル床シート(HS) ・柄物 ・クッションフロア(KS) 目地処理する場合の工法 ※熱溶接工法 製造所及び製品 一般部:東リ「フロアリュウムマーブル」同等品 (19.22~3) 種類の記号 色柄 寸法(mm) 厚さ(mm) 備考 ※コンポジションビニル床シート(KT) ・無地 ・300×300 ※2.0 ・単層ビニル床シート(TT) ・柄物 ・450×450 ・2.5 ・複層ビニル床シート(FT) ・500×500 ・3.0 ・圓敷きビニル床シート(FOA) ・薄型圓敷きビニル床シート(FOB) 製造所及び製品 シート種別 厚さ、寸法、形状(mm) 性能 種類 ・帯電防止床シート 帯電防止 ・帯電防止床シート ※2.0 帯電防止 ・視覚障害者用床シート ・耐動荷重性床シート ・防滑性床シート ※2.0 防滑性 ・防滑性床シート 防滑性 製造所及び製品 厚さ ※1.5mm 以上 mm (19.22) 高さ ※60mm ・75mm ・100mm 製造所及び製品 一般部:東リ「ソフト巾木」同等品 6 ゴム床シート張り (19.22) 種別 色柄 厚さ(mm) 備考 製造所及び製品 7 カーペット敷き (19.3.2) (19.3.3) (表19.3.1) (表19.3.2) ・織じゅうたん バイル形状 種類 工法 帯電防止 備考 ・カットバイル ・A種 グリッパ工法 ※適用する バイル長さ mm ・ループバイル ・B種 (下敷き材) ・適用しない 厚さ mm ・カット、ループバイル ・C種 色柄 ※柄物 ・単一色 製造所及び製品 ・タフテッドカーペット (19.3.2) (19.3.3) (表19.3.2) バイル形状 工法 帯電防止 備考 ・カットバイル ※全面接着工法 ※適用する バイル長さ mm ・マルチレベルループ ・グリッパ工法 ・適用しない 厚さ mm ・レベルループバイル (下敷き材) ・カット、ループバイル 製造所及び製品 ・タイルカーペット (19.3.2) (19.3.3) (表19.3.2) バイル形状 種類 工法 帯電防止 備考 ※ループバイル ※第一種 ※全面接着工法 ※適用する 寸法 ※500mm角 ・カットバイル ・第二種 ・圓敷き ※適用しない 厚さ ※6.5mm タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き ・模様流し 階段部分 ・市松敷き ※模様流し 製造所及び製品 品質検査 ・行う ※行わない 下敷き材 ※反毛フェルト 厚さ ※8mm (19.3.2) 取付用付属品の材質、種類、形状: 見切り 押え金物 ※消防法施行令により防火原則の対象になっている部分の床には防火性能を有するものとし、防災表示のあるものとする。 ⑰ 合成樹脂塗床 (19.4.2) (19.4.3) (表19.4.1) (表19.4.2) (表19.4.4~表19.4.7) 種別 施工箇所 仕上の種類 ・弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・図示 ※平滑仕上げ ※防滑仕上げ ・つや消し仕上げ ・エポキシ樹脂系塗床材 ・図示 ・薄膜流し裏べ工法 ・平滑仕上げ・防滑仕上げ ・厚膜流し裏べ工法 ・平滑仕上げ・防滑仕上げ ・樹脂モルタル工法 ・平滑仕上げ・防滑仕上げ 薄膜型塗床材 (19.4.2) (19.4.3) (表19.4.3) (表19.4.8) 種別 施工箇所 仕上の種類 ・エポキシ樹脂系塗床材 ・図示 ※平滑仕上げ ※防滑仕上げ 製造所及び製品
<div style="text-align: center;"> <h2>国東サテライトセンター整備事業(設計・プラント工事)</h2> <p>APPROVED 鈴木</p> <p>CHECK 奥村</p> <p>DRAWN BY 安立</p> <p>SCALE 1</p> <p>ORDER K60940</p> <p>CUSTOMER 宇佐・高田・国東広域事務組合 殿</p> <p>DRAWING NAME 特記仕様書-4</p> <p>DWG. No. RJA3-W0262-</p> <p>DATE '23.11.30</p> <p>REFERENCE No. A-011</p> <p>CADファイル名 AUTOCAD</p> </div>											